

RAMEN CULTURE SUMMIT 2026

ラーメン文化サミット 2026

食・産業・地域・世界をつなぐ2日間

Two Days Connecting Food, Industry, Communities, and the World

2026 年 7 月 10 日（金）・11 日（土）

大和大学 社会学部

主催 大和大学社会学部

共催 一般社団法人国際ラーメン学会（URCRAS）

開催概要 EVENT INFORMATION

日 時	2026 年 7 月 10 日（金）・11 日（土）
会 場	大和大学社会学部 E 棟（対面開催／Zoom 配信・後日記録映像公開予定）
主 催	大和大学社会学部
共 催	一般社団法人国際ラーメン学会（URCRAS）
協 賛 ※五十音順	NPO 法人吹田駅周辺まちづくり協議会、株式会社瑞穂食品工業（麺屋棟鄂）、 済生会吹田病院、吹田市旭通商店街協同組合、竹寅産業有限会社、野口製麺所
後 援	吹田市、産経新聞社
参加費	大和大学学生・教員・関係者：無料／一般参加者：1,000 円／大和大学以外の学生：500 円 ／研究大会発表者：3,000 円
問合せ	ラーメン文化サミット 2026 実行委員会 ramen-summit-staff@googlegroups.com

Wi-Fi

接続先：yamato-wifi

ID：gr7we7qg@yamato.guest

PW：7Wg46YgR

全体プログラム AT A GLANCE

2026 年 7 月 10 日（金）

時間	企画	概要
11:00～15:00	やまとキッチンカーDay・セタフェス	飲食の販売、学生パフォーマンスほか
12:25～18:00	信韓大学×大和大学 学生交流プログラム	研究展示、交流企画、エスキーテニス
12:25～18:00	SDG 研究推進室学生プロジェクト出店	コーヒー、かき氷、チョコの販売、 麺の下の力持ちラーメンテント
10:00～17:00	就活ブース	食品関係企業を中心とする展示
10:00～17:00	域学連携研究室、各研究ゼミによる展示	域学連携研究室、各ゼミによる展示

2026 年 7 月 11 日（土）

時間	内容	会場
8:45～	受付	E 棟 4 階
9:10～9:20	オープニング	E 棟 4 階 E402
9:20～9:25	開会の挨拶	E 棟 4 階 E402
9:30～10:40	第 1 部 シンポジウム	E 棟 4 階 E402
10:55～12:25	第 2 部 シンポジウム	E 棟 4 階 E402
12:25～13:15	休憩	—
13:15～16:30	研究大会（第 3 回 URCRAS 研究大会）	E 棟 4 階 E406-E408
16:40～17:15	表彰式・閉会式	E 棟 4 階 E402
10:00～17:00	就活ブース	食品関係企業を中心とする展示
12:25～18:00	SDG 研究推進室学生プロジェクト出店	ラーメン、コーヒーなどの販売

※

ラーメンシンポジウム RAMEN SYMPOSIUM

2026 年 7 月 11 日（土） 9:10-12:25 | 大和大学社会学部 E 棟 4 階 402 大講義室

時間	内容	登壇者
09:10-09:20	全体挨拶（メッセージ動画）	石破 茂 氏（ラーメン文化振興議員連盟会長）
09:20-09:25	開会の挨拶	西田 宗作 氏（大和大学社会学部長）

第 1 部 9:30-10:40 「ラーメンのこれまでと今、その定義」

司 会	永井 琉太（一般社団法人国際ラーメン学会 代表理事）
基調講演	永井 琉太「ラーメンのこれまでと今、その定義」
登壇者	知見 芳典（株式会社瑞穂食品工業〔麺屋棧鄂〕代表取締役）／長須 正明（曲阜師範大学教授）／立花 晃（一般社団法人国際ラーメン学会 代表理事）
内 容	論点 1 ラーメンとは何か、定義の境界線 論点 2 麺から考えるラーメンの現在 論点 3 現代のラーメン産業と作り手の役割

第 2 部 10:55-12:25 「ラーメンの未来」

司 会	天野 健作（大和大学社会学部 教授）
基調講演	天野 健作「ラーメンの未来」
登壇者	<u>大西 益央（Tsurumen 店主）</u> ／高村 祐輝（ケンミン食品株式会社 代表取締役社長）／ <u>木下 翔太郎（慶應義塾大学医学部 特任助教）</u> ／金 宜永（信韓大学アジア研究センター） ／立花 晃（一般社団法人国際ラーメン学会 代表理事） * 下線部はオンライン参加
内 容	論点 1 世界に広がるラーメン文化 論点 2 ラーメンの進化 - 健康・持続可能性・新技術

※プログラム内容・登壇者・会場は変更となる場合があります。

第3回 URCRAS 研究大会 3rd URCRAS ANNUAL CONFERENCE

2026年7月11日（土） 13:15-16:30 | E棟4階 406-408 小講義室

セッション1「世界のラーメン」

会場：406 小講義室 座長：王 向華（天理大学 教授／Honorary Professor, School of Future Media, The University of Hong Kong）

No.	発表時間	発表タイトル	発表者・所属
1	13:15～	海外における日本ラーメン——香港の事例から真正性を再考する	王向華（天理大学教授、Honorary Professor, School of Future Media, The University of Hong Kong）
2	13:45～	我が国の周辺諸国における日式ラーメン受容	永井琉太（国際ラーメン学会代表理事）
3	14:15～	日式ラーメン受容に関する共同研究	永利颯志（大和大学社会学部4回生）・福田美紀（びわこ学院大学准教授）・永井琉太（国際ラーメン学会代表理事）
4	15:00～	韓国のラミョン（ラーメン）文化の融合と発展—プデチゲとラミョンサリを例に—	洪暎澤／ホン・ヨンテク（信韓大学グローバル貿易学科教授）
5	15:30～	中国西北地域—ムスリム、チベット族、ウイグル族—の麺料理等の文化紹介	荒木桃子（西北師範大學／北洋大学）・長須正明（曲阜師範大学教授）
6	16:00～	全体ディスカッション	

セッション2「我が国のラーメン」

会場：407 小講義室 座長：長須 正明（曲阜師範大学 教授）

No.	発表時間	発表タイトル	発表者・所属
1	13:15～	誰が“名店”を決めるのか?!——ラーメンで読むメディア権威の地殻変動～テレビから SNS へ、そして“権威変遷”の時代～	岡田五知信（大和大学社会学部教授）
2	13:45～	「家庭用ラーメン鉢」の価格研究に向けた初期検討：カタログデータの基礎集計を中心に	黒木宏一（九州産業大学准教授）
3	14:15～	播州ラーメンはなぜ甘いのか—食文化から読み解く播州の労働と地域社会—	立花晃（大和大学教授／国際ラーメン学会代表理事）
4	15:00～	AI が拓くラーメンの次世代進化—文化・技術・社会実装の三位一体モデル	山田達也（Team ACE LABO／東北大学マイクロシステム融合研究開発センター）
5	15:30～	ラーメンは必需品か嗜好品か～総務省家計調査から見た消費構造の変化	松林薫（大和大学社会学部教授）
6	16:00～	日本におけるラーメンの消費行動と嗜好性	長須正明（曲阜師範大学教授）

セッション3「学生セッション」

会場：408 小講義室 座長：増本 貴士（大和大学社会学部 教授）

No.	発表時間	発表タイトル	発表者・所属
1	13:15～	都市ごとの味覚特性とラーメン店が主軸にするメニューとの親和性を用いた地域活性化について	川崎堅志・菅野朝陽・齋藤駿生・酒井瑛佑（福島県立福島高等学校文学・人文系研究チーム）※オンライン
2	13:45～	コメがつなぐ未来—地球環境と食文化の持続可能性—	Re-rice project（域学連携研究室+天野健作・立花晃）
3	14:15～	大学生におけるラーメンへのファーストコンタクトと食行動の心理学的検討	福田美紀（びわこ学院大学准教授）
4	15:00～	麺と向かって「みお」	櫻井萌絵（京都外国語大学4回生）※オンライン
5	15:30～	学生ベンチャー継承の困難性についての研究～ラーメンユニットを事例として	田中結衣（大和大学社会学部3回生）
6	16:00～	ご当地アニメ飯でのコンテンツツーリズムの誘因可能性	増本貴士（大和大学社会学部教授）

表彰式・閉会式

時間	内容	会場
16:40-17:00	表彰式・閉会式	E 棟 3 階 402 大講義室
17:00-17:15	閉幕挨拶 立花 晃／永井 琉太	E 棟 3 階 402 大講義室

発表者・座長へのご案内

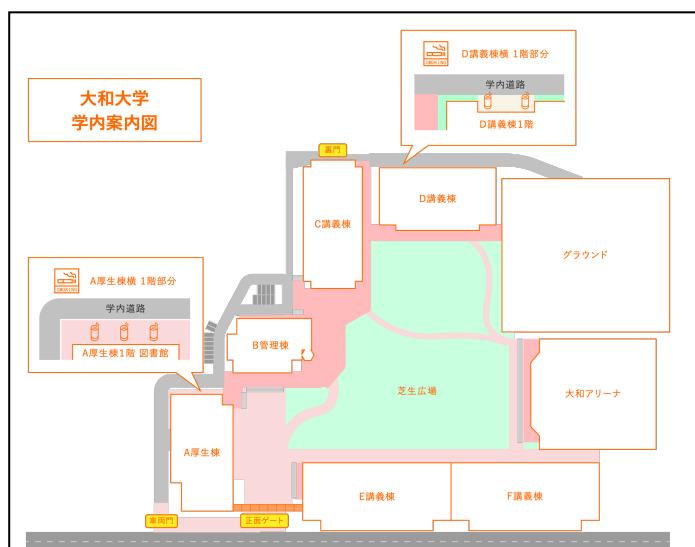
- ・各発表は 20 分、質疑応答は 10 分です。
- ・発表資料は PowerPoint、または PDF 形式でご用意ください。
各教室に共用 PC を用意します。USB 等に保存の上、使用ください。（各自 PC からの接続は可能です）
- ・発表終了 3 分前および終了時にベル等でお知らせします。**発表時間を厳守してください。**
- ・配布資料がある場合は必要部数をご持参ください。
- ・オンライン発表者は事前に接続確認を行ってください。
- ・進行状況により、座長の判断で時間を調整する場合があります。

参加案内 INFORMATION

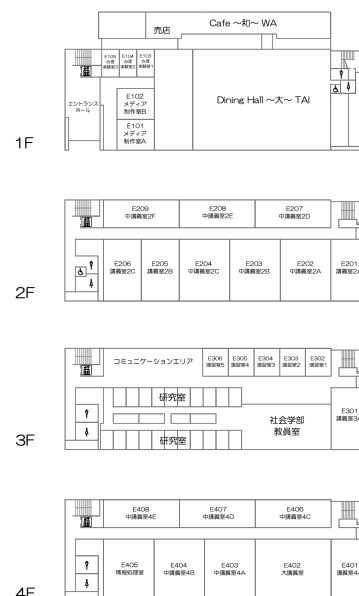
Zoom 参加	配信希望者は、事前に実行委員会へ連絡のうえ参加費を納入してください。Zoom 参加者の領収書は電子発行となります。
支払方法	当日現金または事前振込。対面参加者の領収書は当日受付にて発行します。
振込先	PayPay 銀行（0033）ビジネス事業部（005）普通 6871080 口座名義：（一社）国際ラーメン学会

会場案内 INFORMATION

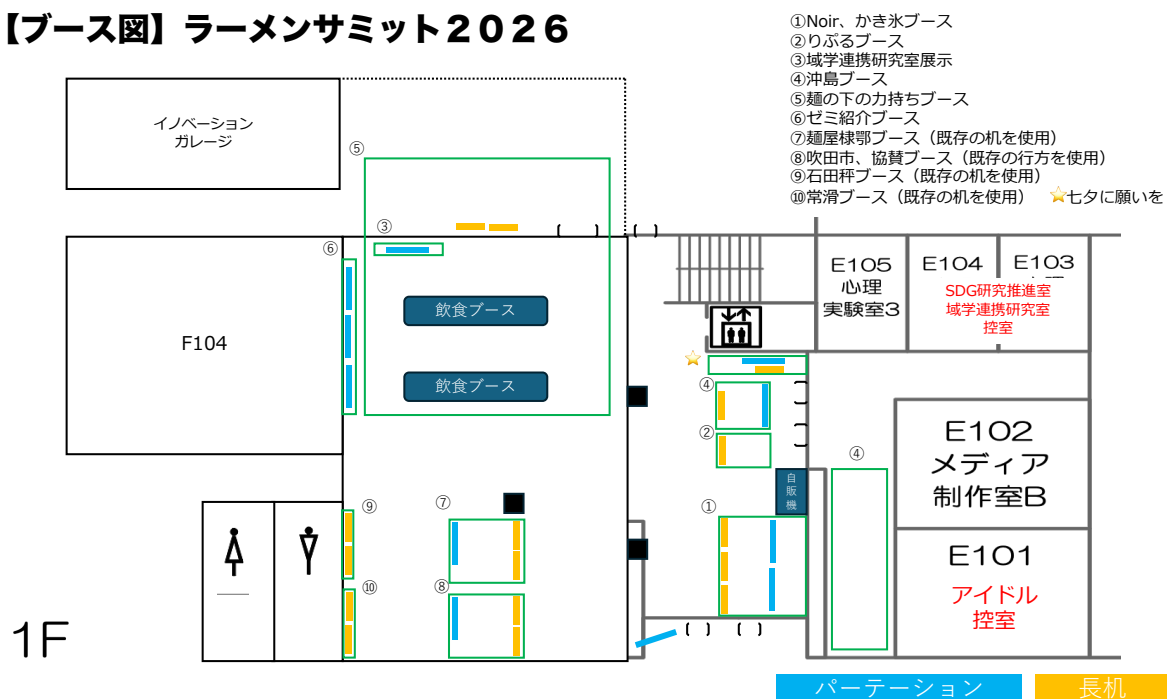
【会場案内図】 ラーメンサミット2026



E 講義棟（社会学部棟）



【ブース図】 ラーメンサミット2026



【会場案内図】 ラーメンサミット2026



注意事項 ATTENTION

- ・ 一般受付の開始時刻は 8:45 です。8:45 以前は入室できませんので、ご了承ください。
 - ・ 発表中は携帯電話をマナーモードに設定してください。
 - ・ 録音・録画・撮影は、主催者の許可がある場合を除きご遠慮ください。
 - ・ 会場内での飲食は、指定された場所をお願いします。
 - ・ 各自ゴミはお持ち帰りください。
- また飲食ブースで購入された商品のゴミは指定された場所に捨ててください。
- ・ 当日は複数メディアによる取材を予定しております。
- 万が一、撮影の参加や写り込みに差し障りがある方は、事前に事務局までお申し出ください。
- ・ プログラムは、当日の進行状況により変更となる場合があります。
 - ・ 本サミットの一部プログラムは、大和大学学生が講義・ゼミの一環として参加しております。
- 実行委員会の指示に従っていただけない場合は、退場をお願いすることがございます。
- 運営のご協力をお願いいたします。

Connecting the World through Ramen

一般社団法人国際ラーメン学会 URCRAS